

【関係機関 編】

ページ	問	ご意見	改善点
1		「場合によっては」→「学年・年齢児ごとに」と指定した方が詳しい調査になるのではないか。(用紙にそれぞれ書いてもらう)	「年齢・学年ごとに」としました。
1		「各学年ごと」→「学年ごと」	整理しました
2	2	「学童保育等」をいれてはどうか。	関係機関調査の対象とはしませんが、「学童保育クラブ」についての選択肢を用意しました。また、調査結果によって、ヒヤリング調査の対象とすることも検討します。
4		自閉症スペクトラム障害とADHDを念頭に置いていると思うが、前者の特徴のうちの「こだわり」「社会性の欠如」と後者の「注意欠陥」「衝動性」を答え得る項目設定がなされていない。 感覚過敏については集団生活の適応不良に大きく関連するが、その把握も出来ない。また、学習障害の範疇は把握が出来ない。 今の項目だと全体として教師や保育者が問題を感じる子どもが何人いるのか把握できないと思う。発達障害・情報センターホームページでは8項目をあげている。 ①人との関わり方②ことば③想像力・こだわり④注意・集中⑤感覚⑥運動⑦理解⑧情緒・感情	4ページで「気になる子」について、ご提供いただいた「8つの特徴」で定義しました。 特徴別の把握は、保護者向けアンケートで把握します。
4		「特別な支援」→「個別的な支援」	(4ページ枠内)訂正しました。
5	8以降	「児童」→「児童・生徒」 その他数か所ある「児童・学生」→「児童・生徒」が適切ではないか。	訂正しました。
9	15	問13②を問19②の項目の表現に合わせてはどうか。	(問15)「気になる子」「障がい児」合わせた質問としました。
10	17	就学前と就学後の連携については、選択肢に「進学する施設・学校への申し送り(引き継ぎ)が十分にできない」を入れてほしい。	(問17)個別指導計画の作成について伺う質問を設けました。
10	17-②	問14 引き継ぎ先に「学童保育」等放課後の居場所を加えてほしい。	(問17②)指導計画作成時の情報として「学童保育クラブや放課後等デイサービスなどの指導計画の内容」を加えました。
10	17	問14④ウ問20④ウ 中学生は「入学児」→「入学生」が適切ではないか。	「個別指導計画」について伺う問17を設けました。
11	18-9	「学校以外の地域の居場所や支援活動との連携・協力」の選択肢を入れてほしい。	(問18)「気になる子」「障害者手帳等所持児童」を合わせた質問に変更し、選択肢として「児童・生徒が利用する学童保育クラブや放課後等デイサービスなどとの連携・協力」を加えました。

【保護者 編】

ページ	問	ご意見	改善点
1		「スマートホン」→「スマートフォン」	訂正しました。
2	4	施設へのアンケートでは「いわゆる気になる子」について聞いているが、保護者には同じ聞き方をしなくてもよいのか。 問24以下の質問があり、グレーゾーンの人についても把握したいのだと思うが…また、障がいごととは限らず、重複していて、手帳とは無関係だけどこっちの特徴で苦労しているという人のニーズも把握した方がいいのではないか。	関係施設編でご指摘いただいた「8つの特徴」を使って、そのような特徴を把握することになりました。(問4)
4	7	頻度は確認しなくていいのか。	「日常的」や「緊急時」としてお聞きします。手伝ってもらえる方が身近に居ない方は、頻度が低くなると思われます。合わせて、問10・問11で、困っていることや必要なこと伺います。
5	10	この中にきょうだいの世話やケアが薄くなってしまふ、寂しい思いをさせてしまうなどを入れてほしい。 また、近年ダブルケアが問題視されている。子育て負担に加え、介護の負担がある人がどの程度いるか把握することは大切かもしれない。 問5で聞いてもいいかもしれない。	問10に、きょうだい児への関わり、他の要介護者についての選択肢を追加しました。
5	11	「同じ悩みを持つ親子との交流やピアサポート」の重要性が指摘されているので入れてほしい。 また、「友だちや近所の人理解や協力」(問15の選択肢とも対応できます)も入れてはどうか。	問11に「同じ悩みを持つ親子との交流」を追加しました。
7	16	「1. 毎日外出する」→「1. 平日は毎日外出する 2. 平日・週末含めほぼ毎日外出する」に分けたほうが良いのではないか。以前ニーズ調査をしたとき、特に肢体不自由のお子さんの場合、週末や長期休暇の時は、学校がないので出かけられないという回答が多くあったため。	(問16)設問を「通園・通学以外」としました。また、障害者手帳の有無を確認するので、障がい別の傾向を確認します。
7	16・17	・「学童保育」を追加したらどうか。 ・2に「認定こども園」を追加してはどうか。 ・13「公共施設」はどこを想定しているか。	(問17)追加しました。 (問16)設問を「通園通学以外」しました。 削除しました。
8	18	6で参加しない方に理由は聞かないのか。自由記述でも想定項目を載せるでも可。	理由の記入欄を設けました。
9		親の視点から見ると響きがよくないように感じる。 「気になる特徴や障がい等」→「子どもの状況」「子どもの発達特性」など。	9ページのリボン部を訂正し、その後の設問も工夫しました。
9	21以降	「気になる特徴」の「気になる」はいらぬのではないのか。	表現を工夫しました。
9	22	「学童保育」を追加してはどうか。	訂正しました。
10	24	「学童保育」を追加してはどうか。	学童保育クラブには、発達に関する相談先としての機能はないと思いますが、相談される方もいるかもしれませんので、「その他」を用意しました。

11	25	受給者証の説明は必要ないか。	受給者証を持ちの方を対象とした設問ですので、ご理解いただけるものと思います。
11	27	現在の支給量及び希望(必要と)するサービス量を確認する必要はないか。 医療的ケア児を想定した場合、訪問看護や訪問入浴について利用の有無や頻度を確認する必要はないか。 公的なサービス以外に利用しているサービスを確認する必要はないか。	重要な情報ですが、個別的な情報を深掘することで設問が増えすぎます。今回は、総合的な計画を策定するため、できるだけ頻度に関する設問を避け、事業ニーズを明らかにする設問にしています。
13	30	頻度に関する設問はいらぬか。	同上

【その他 関係機関 編】

<内容>	<改善策>
<p>「状況に詳しい方が記入してください」とあるが、施設責任者である園長・校長先生と記入する先生(小中なら特別支援コーディネーターの先生でしょうか)との間に認識のずれがあったらどうなるのかが心配。</p>	<p>施設の形態によりますが、実際に対応されている方に記入していただく想定で、「詳しい方がご記入ください」と記載しております。</p>
<p>質問の仕方がむずかしく、気を使っているのだと思うが、ニーズ調査ということを考えてきちんと「気になる子」とはどのような子であるかを把握する必要があると思う。発達支援情報センターのホームページに定義があるので、そちらを使った方が他の自治体とも比較がしやすいと思う。また、町田市としてすべきことをはっきり浮かび上がらせるためにも選択肢の中に入れていっつか入れ込んだ方がよいと思う。</p>	<p>8つの特徴をお聞きする設問(問4)を設け、以後、「問4のような特徴」等の表記に改めました。</p>
<p>いわゆる「気になる子」について、ここで意図している気になる子について、冒頭説明をした方が良いのではないか。</p>	<p>保護者向け、施設向け共に、「8つの特徴」をお聞きする設問を用意して、ここで意図している子どもの状況を定義しました。</p>
<p>「気になる子」という表現が気になる→「個別的な支援があった方がよいと感じる子」(以下支援を要する子)はどうか。</p>	<p>保護者向けでの表現は、工夫しました。関係施設向けでは、この表現もある程度一般的に使われているため、定義づけした上で「気になる子」としました。</p>
<p>小中学校に対しては、回答者が誰か聞く項目がないが、「特別支援コーディネーター」宛てなのか。</p>	<p>表紙に「詳しい方がご記入ください」と記載しました。</p>
<p>小学校、中学校に設置してある支援級は調査対象としないということではないか。</p>	<p>特別支援学級は対象です。</p>
<p>アンケート調査対象に放課後等デイサービス事業者を複数選定する必要があるのではないか。(ボワ・すみれ福祉会、事業所を除く)</p>	<p>今回のアンケートは、早期の発見と切れ目ない支援、医療的ケア児と重症心身障がい児へのサービスのあり方を探ることが主な目的です。放課後デイサービス事業者のお考えも、重要な情報ですので、アンケート結果によってヒヤリングの対象とする可能性があります。</p>

【その他 保護者 編】

<内容>	<改善策>
<p>保護者編において、当事者と保護者しか取り上げられていない。平成26年の「今後の障害児支援の在り方について(報告書)－発達支援が必要な子どもの支援とはどうあるべきか－」の中で提言として、家族支援の重要性としてきょうだい支援が含まれているのでどこかで触れる必要があると思う。たとえば、問10の項目に「きょうだいに関すること」として、8～14をきょうだいにあてはめて質問してはどうか。</p>	<p>問10に「きょうだい」についての選択肢を用意しました。</p>
<p>・医療的ケアの方は、医療機関への受診は負担感の大きい生活上の動きと思われる。市外の医療機関への受診も多いと思われる。受診の頻度、距離(移動時間)、滞在時間及び誰と受診しているかの確認は必要ないか。 ・障害支援区の確認は必要ないか。 ・ご家族、家庭の余暇や休養について確認する必要はないか。 ・兄弟児に関する設問は必要ないか。 ・長期休みの過ごし方について確認する必要はないか。 (学齢時については、長期休みにおける生活についての課題を感じているご家庭も多いと思う) ・主たる介助者(介護者)である母親への質問として、就業状況や精神的な面についての設問は可能か。</p> <p>※アンケートに寄せられる、ご意見などは障がい児・者を抱えての生活を理解する上で貴重な内容になると思う。 匿名でのアンケートではあるが、広く内容を使用し障がい理解へ繋げていくことも必要と思う。その旨予めお伝えしてアンケート調査に協力していただけるようにご案内することは必要ではないか。アンケート調査結果は町田市のHP上で公開することなど。</p>	<p>問10で介護の負担感やきょうだいに関する事項、問16で通園・通学以外の居場所、問11で子育てについて必要なことをお聞きします。</p> <p>支給区分をお聞きするには、ほとんどの方がセルフプランですので、施策展開の参考にしづらいと思います。</p> <p>アンケートを実施することやアンケート結果は、HP等で公表します。また、アンケートと共に依頼文をお送りし、趣旨をお伝えします。</p>